

2  
月号

第337号

# いっしん

平成25年(2013年)

今日もまた  
神のみかげに  
われありと  
思へば 喜ばし  
喜びの春  
甘木親教会  
初代親先生み歌

発行：金光教加治木教会 〒899-5213 鹿児島県始良市  
加治木町朝日町130 発行責任者：矢野文枝 TEL 0995-622895 / FAX 020-4665-5653  
Mアドレス konko.m.kajiki@ksj.biglobe.ne.jp (HP) http://www.7a.biglobe.ne.jp/~konkokajiki



**金光教祖御理解**  
桜の花の信心より、梅の花の信心をせよ。桜の花は早う散る。梅の花は苦勞しておるから長う散らぬ。

一月二十三日には、紅梅・白梅が咲き出してまいりました。この冬は例年になく寒さが厳しいと言われていますが、少し早い時季に咲き出したようです。

毎年「寒中一斉心行期間」が終わる頃に開花します。「寒中一斉心行」は全教的に多くの教会でこの時季に、いろいろな形で取り組まれます。

加治木教会では一月五日から二月四日の間、午前五時二十分と午前十時に、御祈念をして教典抄『天地は語る』を読み研修をさせていただきます。

早朝の御祈念参拝には、健康のおかげを頂かないと取り組めません。何人かではあります。今季は八割ほど参拝のできた方もあれば二割ほどできた方もいろいろあります。

けっして楽ではありません。しかし、苦勞嫌いで濡れ手に粟のつかみ取りという心持では、現状を打開することはできません。あぐらをかいてしまふ、ぬるま湯から上がれない私のために、梅の花は応援してくれるかのように、この時季を選んで咲いてくれているように思えます。まるでいっしょに信行に取り組むかのように。

甘木親教会年頭参拝… P2

連合会定期総会… P3

み教え… P4

お知らせ… P7

少年少女会… P5~6

教会行事… P8

# 甘木親教会 年頭参拝

平成二十五年一月三日



甘木親教会へ、新年を迎えさせて  
いただいた御礼の、年頭参拝をさせ  
ていただきました。

加治木教会を午前七時頃に出発し、  
高速道路を車で甘木親教会へ向かい  
ました。



途中のサーブエリアにも門松が  
置かれてあり、お正月を迎えたこと

を感じました。甘木親教会の正面玄  
関にも立派な門松が置かれてあり、  
いっそうお目出度く有難い気分とな  
りました。

甘木親教会では年頭の月例祭が仕  
えられ、新年の感話発表を聴かせて  
いただきました。

親先生のご教話では、矢野クラさ  
んのお話をされ「思いもよらない病  
気災難もおかげの始まり真の信心へ  
のきっかけとなる」ことをお話にな  
られました。

ご教話後、バンド隊の代表による  
演奏や、青年会による恒例の福引が  
行われました。



また、感話発表では「家族同士で  
も、自分でできないことをしてくれ  
たときには、お礼申しましょう」「い  
ちにん一人のお導きと毎日唱えてい  
ますが、家庭での信心の継承とい  
うお導きが最も大切なことです」と出  
社教会の先生方や甘木親教会のご信  
者の皆さんがお話されました。



有難い新年のスタートとなりました。

# 定期総会

鹿児島地方教会連合会

開かれる

一月二十七日

(日)加治木町「加音ホール」において、鹿児島地方教会連合会 定期総会が開かれました。



内門三朗氏

鹿児島地方の各教会から二十九名の教師・信徒が一堂に会し、平成二十四年活動報告・決算並びに平成二十五年度の活動方途・予算案が、審議され承認されました。

総会の議長に、鹿児島教会の内門三朗さんが選出され、議事が進められました。



馬渡三郎先生



入木田 覺 氏

午後からは、恒例の教師・信徒それぞれの代表による感話が発表されました。

教師は馬渡三郎先生(連合会長・志)

布志教会長、信徒は入木田覺さん(信徒部会長・大口教会在籍)でした。

馬渡先生は「神人あいよかけよの生活運動」の願いの中の「御取次を願う頂く」ことよって信心の展開を見られおかげを蒙られた体験談を話されました。

入木田さんはご自身の生涯にわたる神様のみ恵みを整理する中からこれから進むべきあり方が自ずとわかってくると話され、お年柄における「〇〇日信行の「取り組み表」(元日祭に配布)による取り組み方を説明されました。

今年は、教祖百三十年のお年柄のため、連合会では六月十六日(日)に加音ホールにおいて「教祖百三十年記念研修会」が開かれます。

また、「教祖百三十年奉迎 地区集會」が二月に県内



四ヶ所の教会で開かれます。

三月十七日(日)

教祖百三十年記念

中部地区集會

鹿児島教会にて

三月二十三日(土)～二十四日(日)

典樂講習會

鹿児島教会にて

六月十六日(日)

教祖百三十年

記念研修會

加音ホール(小ホール)にて

八月三日(土)～五日(月)

教祖百三十年

少年少女全国大会 参拝

十月五日(土)～六日(日)

教祖百三十年

御本部生神金光大神大祭

団体バス参拝

## 教祖様のみ教え

（『天地は語る』一三二）

みな、おかげをくださいと言うが、果たして本当のおかげを知っているのか。自分の思うとおりを聞いてくださるのがおかげとは限らない……

信心していれば、その時は都合が悪くても、神の仰せにそむかないでいると、後になってから、あれもおかげであった、これもおかげであったということがわかってくる。

これがわかるくらいの信心をしなければ、信心するかいがない。

願った通りの結果が出るのはおかげであるが、願いと反対の結果となることは、おかげではないのか、否、後々になると願いと反対の結果となったことの方が、おかげであることが多いとさえ教えられています。

後になっておかげであったと気付くことができることもあります。

それは、大きな難儀をよけるため

に願いと別道のいわば一時的な難儀をたどらせて下さったり、信心のお育てを下さるため、真の幸福のために、難儀させて勉強させて下さったり改まらせて下さることもあるのです。

さすれば、願いと逆の結果も、難儀・難渋も、末の幸せを得させんがための親心。

それがわかるくらいのシッカリした腰をすえた信心をしなければ、確かな道・真の道であるこの道の信心をするかありません。

しかし、その「親心」がわからないと難儀・難渋はそのまま、人生の重荷であり暗いトンネルから抜け出せないうままです。

幸せにしてやろう、改まらせてやろう、真の道を、安心の道をあゆませてやろうという深いご愛情のあらわれであり……

けっして、恨まず、憎まず、ひがまず、ねじけす、いじけす、あわて

ず、かたくなにならず、豊かな広い天地のような広大無辺の心で、お礼を申し感謝の心をささげ切っていくべきものです。

憎む、恨むというではありません。実は、喜び感謝のこころを持つべきなのです。

「おかげを信ずるのではない、親神様（ご神慮）を信ずるのです。」

おかげを信ずると信心は折れたりゆがんだり迷ったりするのです。願った結果が右と出るか左と出るか限りある人間の心で押し量るのですから。

親神様のご愛情・ご慈愛が深いこと、その真のご心情を確かにつかんでおけば、信心は折れたりゆがんだり迷ったりしないのです。

教祖様も、親教会初代親先生もそう教えてあります。ありがたいことです。

（教会長）

昨年夏に、少年少女会連合本部が主催して実施されました屋久島遠征に、加治木教会から参加しました松田信也君の感想文を掲載させていただきます。

# 屋久島遠征に

## 参加させていただいて

平成二十四年八月十八日～二十一日

松田 信也 (高二)



今回は、富士山での遠征に続き二回目の遠征(少年少女会連合本部主催 遠征)参加となりました。

富士山の遠征に行かせていただいたとても感動しましたので、今回の遠征は縄文衫を見たことがありませんでしたので迷わず参加させていただきましたことと思います。

実際に参加して思ったことは、団や隊のみなさんがほんとうに良い方々であったこと、今回の遠征を無事に終えられたのは、団や隊のみ

なさんが私をささえてくれたからだ  
と心から思いました。

しかし、牛尾班長や和田さんやスタッフの皆さんが私に「大丈夫？」などと言ってくれて気にかけて下さって本当にありがたかったです。

また、私がきつくなったときには、私に付き添って待っていて下さっていました。



私が今、満足して船に乗っているのは、みんなのおかげであるのだから感謝しています。

そして、屋久島教会に行かせていただいたときには、屋久島でも金光の教会があるんだな、とてもすごいことだなと思いました。



私が住んでいる鹿児島県では、「昔からすると何か所か教会がなくなっただんだよ」というような話を聞きましたので、これからもこのような教会がずっと続き、またたくさんの教会ができればいいと思いました。

私を遠征に出して下さった両親や親先生、遠征がうまくいくように準備して下さった団の皆さんはじめ多くのみなさんのおかげで、登山もでき遠征を終えることができました。ずっと支えて下さり祈って下さった方々に感謝しています。

# 少年少女会 鏡開き

お屠蘇気分がまだ残る一月六日、少年少女会「鏡開き」が行われました。

「七草」の季節ですから、開会前に「七草祭」を仕え、親神様に少年少女会会員一同が、元気に成長させていただいている御礼を申し上げ、玉串の奉奠をしてから行事を始めました。

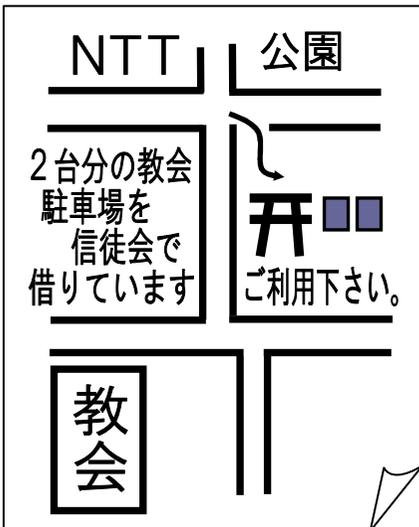


「鏡開き」は、お正月に神様にお供えた鏡餅のお下がりを頂く習慣です。ストーブで焼いて、ぜんざいに入れて頂きました。



また「七草粥」ならぬ「七草たこ焼き」も、この新年の少年少女会で頂くことを楽しみにしています。

前の教会長政美親先生は少年少女会について「一人でも参加者があれば、取り組み続けねば」と仰られながら、厳しい時代も取り組み続けて来られたのですから、それを継承して行くことこそ、信心を継承して行く私たちの務めです。



# お誕生おめでとう

## いっしょに祝います

一月五日、有園隆文さん・彰子さんご夫妻に長男彰真ちゃんが誕生されました。

一月七日、小屋敷忍さん・香織さんご夫妻に長男優心ちゃんが誕生されました。  
お健やかなご成長をお祈り申し上げます。

### 【信徒会役員】

信徒総代

- 瀬尾田鶴子氏・吉屋照子氏・中村幸子氏・永原久子氏
- 婦人会長 大山純子氏

信徒会計

小屋敷康子氏

典楽部長

星原恭子氏

青年会長

岡山優一郎氏

若婦人会長

萬代孝子氏

連合会担当

上田和也氏

バンド隊担当

岡山めぐみ氏

少年少女会長

有園彰子氏

## あしあと

加治木教会行事記録

1月

- 1(祝) ●元日祭 正午
- 3(木) 甘木親教会年頭参拝
- 6(日) 少年少女会「鏡開き」10時半
- 9(水) 斎掃御用 10時
- 10(木) ●<sup>若婦人</sup>大神様 月例祭 10時半  
併せて成人感謝祭
- 17(木) 若婦人会 13時半
- 20(日) ●朝参拝日 6時
- 21(月) 斎掃御用 10時半
- 22(火) ●月例祭・共励会 13時半
- 22(火) ●夜の月例祭(兼 青年会) 20時
- 24(木) ●<sup>若婦人</sup>26(土)
- 少年少女会連合本部 理事会(教会長)
- 27(日) 連合会定期総会(加治木) 10時
- 31(木) 斎掃御用 10時半

# ご霊神様のおまじ

二月 (敬称等略)

- 桐野ケサノ之霊神(1日)昭和9年
  - 桐野秋子之霊神(3日)昭和7年
  - 中村照子之霊神(4日)平成15年
  - 吉屋安光之霊神(8日)平成1年
  - 川畑正徳之霊神(12日)昭和23年
  - 矢野政美之霊神(12日)平成11年
  - 小屋敷慶二之霊神(14日)平成4年
  - 川畑助太郎之霊神(18日)昭和23年
  - 最勝寺剛藏之霊神(18日)昭和47年
  - 平島タキノ之霊神(18日)昭和52年
  - 福山一間之霊神(20日)平成16年
  - 川畑幸正之霊神(21日)昭和21年
  - 中村正義之霊神(21日)昭和21年
  - 野口ミヤノ之霊神(22日)昭和60年
  - 永原初男之霊神(22日)平成22年
  - 平島房代之霊神(24日)昭和6年
  - 中島武夫之霊神(24日)昭和50年
  - 桐野ケイ之霊神(25日)昭和2年
  - 前田京子之霊神(25日)平成14年
  - 山下ヒサエ之霊神(28日)平成2年
  - 宮内ミツル之霊神(28日)平成13年
- 「先祖の」霊神様の、現世・幽冥(かくりよ)でのお働きあつての今日の私たちであります。  
立日の月には、故人を偲び、玉串を奉てんしてお礼を申し上げます。  
教会では、十日の月例祭で、霊前での玉串の奉てんを準備しています。

二月十七日(日)

甘木親教会

出発 午前七時頃  
帰着 午後六時頃

報徳祭 参拝

二月二十四日(日) 午前十一時より

加治木教会

(前日御用奉仕)

報徳祭 奉仕

※二祭典・教話、後直会。

報徳祭

二月三日(日)

多良木教会 報徳祭 午前十一時より

二月十七日(日)

上荒田教会 報徳祭 午前十一時より

三月二十三日(土)・二十四日(日)

午後二時より 午前十時より

※二十四日は主に初心者

典楽会

鹿兒島教会にて  
会費(昼食費など)一〇〇〇円

琴・龍笛・笙・箏・太鼓

教会行事

2月

- 1(金) ●報徳月例祭 10時半
- 3(日) 多良木教会報徳祭 11時
- 4(月) 甘木親教会 初代親先生立日
- 5(火) 7(木) 教務センター会議(教会長)
- 9(土) 斎掃御用 10時
- 10(日) ●月例祭 10時半
- 11(祝) 少年少女会 ティョレット作り 10時半
- 12(火) 矢野政美大人立日(祈念) 10時
- 13(水) 14(木) 全国大会会議(教会長)
- 17(日) 甘木親教会報徳祭 11時
- 上荒田教会 報徳祭 11時
- 18(月) 甘木親教会「同釜会」
- 21(木) 斎掃御用 10時
- 22(金) ●月例祭・共励会 13時半
- 23(土) ●夜の月例祭兼青年会 20時
- 23(土) 御用奉仕
- 24(日) ●加治木教会 報徳祭 11時
- 28(木) 斎掃御用 10時

※若婦人会

※多良木教会報徳祭

※少年少女会

3月

- 1(金) ●報徳月例祭 10時半
- 3(日) (甘木親教会月参拝日)
- 9(土) 斎掃御用 10時
- 10(日) ●月例祭 10時半
- 17(日) 中部地区集会(於・鹿兒島教会)  
(教祖百三十年記念奉迎行事)
- 20(祝) ●春季靈祭 10時半
- 21(木) 斎掃御用 10時
- 22(金) ●月例祭・共励会 13時半
- 夜の月例祭兼青年会 20時
- 23(土) 24(日)
- 典楽講習会(於・鹿兒島教会)
- 24(日) 朝参拝日
- 23(土) 25(月)
- 甘木親教会 少年少女会「交歓会」
- 25(水) 27(金)
- 甘木親教会「教会子弟の集い」
- 30(土) 御本部御大祭参拝 出発
- 31(日) 御本部御大祭 当日 帰着
- 斎掃御用 10時

加治木教会 バンド練習会

今年六月十六日(日)加音ホール小ホールで  
連合会教祖百三十年大会が開かれます。  
みんなで発表できるように練習しましょう。